

# 7月定例教育委員会 会議録

日 時	平成29年7月12日(水) 午前9時30分～10時45分
場 所	9階会議室9-2
出席委員	平賀委員長・小宮山職務代理者・原委員・堀委員・長谷川教育長
出席事務局職員	小林教育部長・嶋田教育総室長・望月生涯学習室長・塩澤総務課長・松田学校教育課長・宮川学事課長・照沼教育施設課長・本田甲府商業高等学校事務長・碓井甲府商科専門学校事務長・田中生涯学習文化課長・飯田スポーツ課長・本田図書館長・村田総務課課長補佐・芦川総務課課長補佐・鷹野総務課係長・杉山総務課主任
傍 聴 人	1名
署名委員	
委員会書記	

・会議録署名委員の指名 小宮山職務代理者

・6月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

平賀

原

小宮山

堀

長谷川

## 1 開会

### 平賀委員長

これより、7月定例教育委員会を開会します。

### (1) 教育委員あいさつ

#### 小宮山職務代理者

6月の総合教育視察では、みなさまにご協力をいただき、無事に終えることができました。ありがとうございました。

今回は、校長先生方の学校の運営方針を聞き、一方で、教員の多忙化が話題になりました。

話しを聞く中で、学校が本来すべき教育とは別に、家庭が担うべき子供の安全について、先生方が学校外部のことの面倒をみるという状況に追われ、子供との接点が持てずに、厳しい環境になっていることが分かりました。

子供達からしてみれば、先生に悩みを打ち明け、一緒に勉強する時間をより多く持つことが大切です。先生方に、子供たちとしっかり向き合う時間を作ってほしいと感じました。

甲府の子供たちはあいさつもでき、元気ですが、その中に支援を要する子供たちもいます。先生方の支援をありがたく感じました。

また、それぞれの学校の運営方針につきましては、校長先生がリーダーシップを取って、子供優先の学校体制を作ってほしいと感じました。

今日のあいさつですが、私は英語教育に強い関心を持っております。今後どのように英語教育を進めていくかについて日頃感じていることを述べたいと思います。

昨年11月、2000年にノーベル賞を受賞した白川先生の講演会があり、日本語の大切さを強調されていて、とても共感いたしました。

先生は、母国語で学ぶ自然科学がとても大切だとおっしゃっています。

ノーベル賞受賞者に日本人が多いのは、自然科学を日本語で学び、日本語で理解していることが要因ではないかと。

日本語には、周りの雰囲気や相手を伝えるための細かい表現がたくさんあり、その細かい表現の中で学んでいくことが、日本の自然科学の発展と文化を醸成していくことにとって重要だということをおっしゃっていました。

日本独特の文化の中に、知恵とか工夫が生まれてくるのだと思います。国際化の中で英語が大切なコミュニケーションツールであることは言うまでもありませんが、学力向上のためには、日本語で学ぶということがとても大切だと思います。大切なのは日本語であり、日本語教育が英語の理解に繋がると思います。

日本文化を含んだ日本語や日本の伝統を守るという考えをベースにしながら、英語教育を強化していただければありがたいと思いました。

## **(2) 会議録署名委員の指名**

### **平賀委員長**

会議録の署名委員は、小宮山職務代理者を指名します。

## **(3) 会議録の承認**

### **平賀委員長**

平成29年6月14日の定例教育委員会の議事録をご確認いただきまして、ご承認いただけますでしょうか。

よろしいでしょうか。それでは決定いたします。

**【原案どおり決定】**

(教育委員会承認)

## **2 議事**

### **(1) 議題**

#### **平賀委員長**

議題 第14号 甲府市立図書館の夏季期間の開館時間について 資料に基づきまして、本田図書館長より説明をお願いします。

(本田図書館長より資料に沿って説明)

**平賀委員長**

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見・ご質問等ありませんか。

**原委員**

通常時に比べ、夏季期間はどのくらい利用者の増加を見込んでいるのでしょうか

**本田図書館長**

昨年度8月の来館者数は、前後の月に比べて8,000人以上増加しました。

**原委員**

時間を長くすることで利用者が増えることはよいことだと思いますので、今後もお願いします。

**堀委員**

住民サービスが第一ではありますが、働き方改革がうたわれている中、開館時間の繰り上げは職員の負担にならないでしょうか。

**本田図書館長**

今回の30分の繰り上げですと、職員の負担を増やすことなくできます。

**平賀委員長**

この件につきまして、他に何かありますでしょうか。よろしいでしょうか。  
それでは、原案のとおり決定いたしました。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

**(2) 報告**

**平賀委員長**

報告 第8号 甲府市議会6月定例会の審議状況について 資料に基づきまして、塩澤総務課長より説明をお願いします。

(塩澤総務課長より資料に沿って説明)

**平賀委員長**

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見・ご質問等ありませんか。

**小宮山職務代理者**

15ページのアレルギーを持つ児童生徒数について、小学校243名に対し、中学校が70名と少なくなっています。小学校から改善に向かって、少なくなっているのか教えてください。

### **宮川学事課長**

年齢を重ねるにつれてアレルギーの減少が起き、中学ではアレルギーを持つ生徒数がぐっと減るという現象があると存じています。

### **原委員**

10ページの甲府スタイルの授業について、スムーズな運用がなされているのか状況を教えてください。

### **松田学校教育課長**

甲府スタイルの授業につきまして、昨年度平成28年度から取り組みを開始いたしました。

大きく七つの授業改善の視点を示していますが、昨年度は、子供たち自身が、学びの見通しや振り返りが出来るようにすることを中心に取り組み、これまで学校訪問等を通して見る中では、かなり定着してきたと捉えています。

今年度平成29年度は、子供が興味を持つような課題の提示の仕方ということに力を入れて取り組んでいるところです。

また、これらにつきましては、全国学力状況調査の質問肢にありますので、教員として意図して取り組んでいることを、子供達がどう受け止めているのか、8月に調査結果が返ってきたところで分析をしたいと思っております。

### **小宮山職務代理者**

18ページのマラソン大会の調査研究状況についてですが、マラソン大会開催の想定時期がありましたら教えてください。

### **飯田スポーツ課長**

マラソン大会については、開催時期も視野に入れながら、実現の可能性について検討をしているところです。

### **小宮山職務代理者**

現実的に開催出来るか今の段階ではわからないということですね。わかりました。

### **平賀委員長**

他に何かありますでしょうか。それでは原案のとおり確認いたしました。

【原案どおり確認】

(教育委員会確認)

## **3 閉会**

### **平賀委員長**

これをもちまして、7月定例教育委員会を閉会します。